

水彩画教室 「雪の小樽運河」

お茶の水女子大学サイエンス&エデュケーション研究所

田中 千尋 Chihiro Tanaka

同じ風景でも少し見る場所を変えたり 見る角度を変えればちがった印象に見えるものです ここ小樽運河も立ち位置や角度によって さまざまな構図が生まれます それに季節や天候時間帯のちがいもあります 小樽に住んでいれば この運河だけで何百枚も描けるにちがいありません



これが完成した絵です



1、雪粒はマスキングで 大きくなり過ぎないように



4、遠くの橋と 灯火の反映 黄色のパステルを使用しました



2、空の一部は あえて塗り残しました



5、倉庫の壁面は 下地にジョンブリアン（肌色）



3、街灯の周囲を黄色のパステルでぼかしました



6、倉庫群の反映の描き方が この絵の鍵です